

WPRO地域からの麻疹排除に関する合意

2005年9月WHO西太平洋地域総会(ニューカレドニア):

- WPRO地域は2012年までに麻疹を排除することを目標とすべき
- 加盟各国間で合意
- 同地域内の毎年約3万人(カンボジア、ラオス、中国、パプア・ニューギニア、フィリピンが主)に上る麻疹死亡を無くす
- 麻疹による後遺症(失明、脳炎後の後遺症など)の発生を無くす
- 各国はそれぞれの麻疹排除計画を強化あるいは発展させ、定期的に実施状況をモニタリングすることが求められている

Source: Resolution of WPRO RC, press release (EPI/WPRO)



戦略

| | 麻疹“死亡減少”目標国 | 麻疹“排除”目標国 |
|--------------------------------------|----------------------|------------|
| 1回目の接種カバー率 | ≥90% | ≥95% |
| 2回目の接種機会の提供 (定期2回目または補足的ワクチン接種活動) | 全小児対象 | 全小児対象 |
| サーベイランス | 累積数または症例毎 (全数)の報告 | 症例毎(全数)の報告 |
| 患者管理 | ビタミンA・対症療法 | ビタミンA・対症療法 |

